

各 位

上場会社名	株式会社 ワールドインテック
代表者	代表取締役会長 伊井田 栄吉
(コード番号)	2429)
問合せ先責任者	取締役執行役員経営マネジメント本部長 中野 繁
(TEL)	093-533-0540)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,300	690	700	240	14.79
今回発表予想(B)	31,700	280	400	0	0.00
増減額(B-A)	400	△410	△300	△240	
増減率(%)	1.3	△59.4	△42.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	29,094	389	537	149	2,753.48

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,900	520	540	240	14.79
今回発表予想(B)	22,000	240	370	140	8.62
増減額(B-A)	△900	△280	△170	△100	
増減率(%)	△3.9	△53.8	△31.5	△41.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	20,867	248	410	101	1,876.61

(注)平成22年1月1日付で1株につき300株の割合で株式分割しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合、連結業績における前期実績の1株当たり当期純利益は9円18銭、個別業績における前期実績の1株当たり当期純利益は6円26銭となります。

修正の理由

1. 連結業績予想

当社グループの業績は、当第2四半期連結累計期間までは概ね順調に推移してまいりましたが、当第3四半期以降に当社グループのコア事業であるファクトリー事業において、半導体・自動車関連が回復基調にある一方、外部環境の変化(円高・エコポイントの終了等)により生産品目によるメーカーの繁忙の差が顕在化しております。そのような中、ファクトリー事業の社員数は増加しましたが、当初見込んでいた受注が来期以降にずれ込み、売上高の減少があったものの、情報通信事業の販売好調により売上高については当初予想を上回る見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、人材関連事業における売上高減少と、請負体制の構築に向けた教育訓練費用及び社員寮の増加等の影響、及び新たに参入した不動産事業において、組織基盤の構築ができたものの、初期投資費用等のコスト発生から当初予想を下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、経常利益の減少に加え、新規事業における初期投資費用等の影響で当初予想を下回る見込みであります。

2. 個別業績予想

連結業績予想の修正と同じ理由によるものであります。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上